

学校支援ボランティアの迎え入れ体制①



事前の配慮事項 5か条

第1条 ボランティアの気持ちを大切にしましょう

ボランティアの考えを尊重し、「思い」や「やる気」を十分引き出しましょう。例えば、一緒に活動案を作るなどすれば、双方の思いが生かされた活動につながっていきます。

第2条 連絡を密にしましょう

初めて学校に来てボランティア活動する人たちは、不安でいっぱいです。あらかじめ、準備物や当日の役割分担などを、十分打ち合わせましょう。

第3条 ボランティアの居場所を用意しましょう

活動の準備や着替えのできる「ボランティアルーム」のような場所があれば望ましいのですが、職員室などの一角にソファを置くだけでもよいでしょう。

第4条 ボランティアを全教職員で気持ちよく迎えましょう

気軽にあいさつを交わし、全教職員で気持ちよく対応をしましょう。そのためにも、朝の打合せでボランティアの来校を伝えるなど教職員間の共通理解を図ることが大切です。

第5条 子どもたちにも説明しておきましょう

ボランティアの方が何のために来校しているのか、事前に説明しておくことが大切です。学校生活が、地域の方々に支えられていることを理解できるような事前指導をこころがけましょう。

